

次期可燃ごみ処理施設整備事業の進捗状況について

次期可燃ごみ処理施設については、令和4年4月からの本稼動に向け、昨年10月から施設本体の建設工事を進めています。

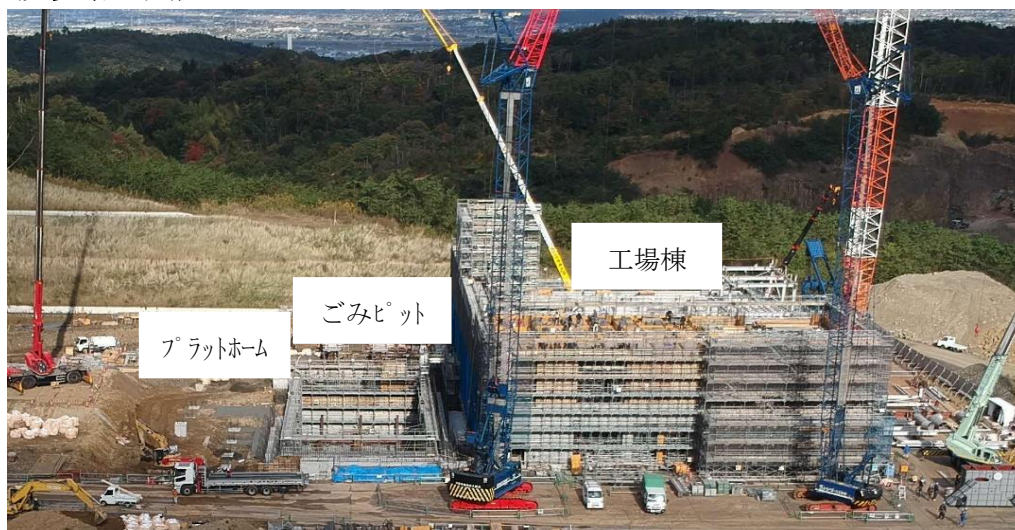
アクセス道路工事を含め、現在の進捗状況について、下記のとおり報告します。

記

1. 本体建設工事

ごみピットは地下部分までコンクリート打設が完了しました。プラットフォームは基礎工事を進めます。一方、工場棟では建屋の建設を進めており、並行してごみ焼却炉や蒸気タービン発電機等のプラント機器の据え付けを行っていきます。令和3年秋頃には完成し、試運転に移行する予定です。

〔建設現場写真〕



〔上空からの写真〕



(R2.11 撮影)

2. アクセス道路工事（古志86号線外道路改良工事）等

令和3年秋頃の全線開通を目指し、道路改良工事等を進めています。現在の状況と今後の予定は次のとおりです。

工区	延長	現在の状況、今年度の予定	R3年度の予定
1工区	108m	H31.4完成、供用開始済	
2工区	513m	道路改良工事中（工期：～R3.5）	水道管布設工事、舗装工事
3工区	200m	R3.1～舗装工事（工期：～R3.3） R2年度中に完成予定	
4工区	560m	道路改良工事中（工期：～R3.3） R3.1～舗装工事（工期：～R3.3） R2年度中に完成予定	
5工区	458m	道路改良工事中（工期：～R3.6） 法面工事中（工期：～R3.6）	水道管布設工事、舗装工事
6工区	500m	道路改良工事完了 法面工事完了	舗装工事

〔4工区終点から5工区起点の写真〕



(R2.11撮影)